彩都の丘学園校区タウンミーティングでの意見に対する回答

令和4年1月15日(土)午前10時開催 彩都の丘学園 多目的室

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
学校の規模が大きく、トイレが30か所あるが清掃が行き届いていない。低学年は学校でトイレに行きたくないので、帰ってから済ませている状況。公費で清掃業者を入れて欲しい。		(子ども未来創造局 学校教育室) ・トイレについては、昨年度は国の補助制度を活用し、業者委託ではなく清掃する人を雇って実施しましたが、今年度は補助制度がありません。 ・子どもたちが自身できちんと清掃するよう指導する仕組みをつくり、一定の清潔な環境を保っていくことを改めて考えていきます。
学校の廊下など教室以外の場所に、ホコリがいっぱいである。 ずっとそういう状態が続いている。本気で対策を考えてほしい。	2	(子ども未来創造局 学校教育室) (子ども未来創造局 学校施設管理室) ・教職員で現状を確認し、学校として清潔な環境を 保っていくための方法・方策を考えていきます。
彩都について、現状はのいとのでは、現状はののでは、現代はないが、地に、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは		(市民・大阪府・大理・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・

彩都の丘学園校区タウンミーティングでの意見に対する回答

令和4年1月15日(土)午前10時開催 彩都の丘学園 多目的室

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
人口が増えることに伴う課題として、子どもが安全に楽しめる場所(公園など)を、市として考えて欲しい。	_	(みどりまちづくり部 公園緑地室) ・人口増に伴う子どもが安心に遊べる場所については、例えば、阪大跡地の活用における住民に還元できる魅力付けなど、市としても積極的に検討します。
登下校の見守りについて、登校 時は教職員、ボランティア守ったで、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、	_	(子ども未来創造局 学校生活支援室) (子ども未来創造局 学校教育室) ・教育委員会の職員が改めて下校時の様子を確認したところ、彩都の丘学園の児童生徒は交通ルールを守り、信号待ちの際も車道から少し離れた安全な位置で待機できていました。 ・学校の認識も確認した上で、当該交差点は歩車分離式信号であり、また歩道がよれの交差点と比べても安全性は高いと考え、現時点ないと判断しています。 ・しかしながら、特に低学年児童においては、交通ルールを徹底できていない場面も見受けられたため、引き続き学校からの指導及び警察・市・教育委員会による安全教育を実施していきす。
せせらぎ橋の対策について。センターポールの設置などによって、感覚的には外から来る人は減ったが、それでも来る人は来る。ごみのポイ捨て問題も発生していて、地元住民が清掃している。次の一手が欲しい。	1)	(みどりまちづくり部 道路管理室) ・せせらぎ橋の対策について、令和4年2月中にセンターポールを西側に約100m追加設置する予定です。
なないろ公園は午後7時以降は 入場できないとなっているが、 実際には深夜に人が入ってきて いる。地域や警察と協力して対 応して欲しい。	2	(みどりまちづくり部 公園緑地室) ・現在、夜間利用の大きな要因であるダブルフリーフォールの周囲にフェンスを設置し、施錠することで立ち入りを禁止するなどの対応策を検討しているところです。引き続き、連合自治会と相談しながら対応策の検討を進めてまいります。
阪大の跡地には、中之島図書館 のような子どもが楽しめる施設 を設置することを考えて欲し い。	_	(地域創造部 地域活性化室) ・住民に還元できる魅力付けができるように、検討 したいと思います。
阪大跡地の活用について、彩都と栗生間谷地区にまたがっているので、共同で勉強会を開催できないか。	1	(市民部 市民サービス政策室) ・彩都地区と粟生間谷地区の住民を対象としたタウンミーティングを実施することで、両地区の住民が意見交換できる場を用意しようと考えています。正式に決定しましたら、詳細は改めてお知らせいたします。

彩都の丘学園校区タウンミーティングでの意見に対する回答

令和4年1月15日(土)午前10時開催 彩都の丘学園 多目的室

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
トンネルを出たところの、ヘアピンカーブの先に、皿池公園まで繋がる道路ができると聞いているが、いつ頃になるのか。		(みどりまちづくり部 道路整備室) ・国文都市4号線(第二区間)につきましては、ヘアピンカーブから皿池公園北側の交差点までの間の道路整備事業を進めておりますが、現在、用地取得のために関係権利者との協議・交渉を進めているところであり、具体的な時期をお示しできる状況ではありません。
工事車両の騒音に悩まされており、彩都に引っ越。何らかととで工事車両の企業のの企業のでは、手段で工事車両、なんとでは、手段で通る経路を、なからであるととのであるが、違うとこのできたが、は関が見られない。	2	 (地域創造部 地域活性化室) ・工事車両の通行については、工事業者の協力のもと、車両台数の抑制や坂道での速度抑制(時速30km以下)を実施しているところです。 ・現在、工事車両は彩都中央線(国文都市4号線)から彩都区画62号線を通行して現場に到達し、同じルートを通行して往復している状況ですが、先日、大手2社より緑道から彩都中央線へ抜けるルートの提案がありました。今後、詳細を詰めていく予定ですが、実現すれば工事車両が復路で彩都区画62号線を通行しないため、沿道住民への影響が大きく軽減される見込みです。 ・今後も彩都栗生連合自治会と相談しながら、工事車両による影響の軽減に向け、検討を進めてまいります。
市職員の対応に不満がある。そよかぜ橋の下に土管があり、白い水が流れているので、環境の職員に来てもらったが、そっけない対応だった。		(みどりまちづくり部 環境動物室) ・当日は簡易の水質検査を行い異常等は確認できませんでしたが、さらに専門業者の意見を聴くようにいたします。また、住民の目線に立った対応をできるよう、今後も努力いたします。